

2018年4月27日

公益財団法人日本バスケットボール協会

【重要】コーチライセンス(A級・B級・C級コーチ)の登録・管理窓口の一本化に伴う変更点について

去る1月29日にご案内の通り、公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA)では、2018(平成30)年度より、バスケットボール指導者資格の登録・管理窓口をJBAに一本化することとなりました。

つきましては、バスケットボール指導者資格(JBA公認A級・B級・C級コーチ)の登録・管理窓口一本化に伴う変更点の概要について、以下の通りご案内いたします。

【目的】

- 登録者の登録手続きに関する負担を軽減する。
- 一方の手続き漏れ等による意図しないライセンス失効を防ぐ。
- よりわかりやすい仕組みとし、さらなるコーチライセンス制度の普及を図る。

【主な変更点】

- 2018年度以降、登録・管理窓口が全て「JBA」となり、登録手続きや登録料の支払いは「TeamJBA(会員登録管理システム)」を利用した手続きのみとなります。
- 2018年度以降、登録手続きをはじめとする各種案内については、JBAからメールでの発信となり、日本スポーツ協会からのご案内はありません。
なお、JBAからの各種案内は、原則、TeamJBAで登録されているメールアドレスにお送りいたしますが、一部、2018年1月中旬時点で日本スポーツ協会・指導者マイページに登録されている住所およびメールアドレスにご案内することがあります。
- 2018年度以降、日本スポーツ協会(旧：日本体育協会/2018年4月名称変更)からの登録証(カード)の発行、また広報誌「Sport Japan」や公認スポーツ指導者手帳等の発行物の送付もなくなります。
- 日本スポーツ協会・指導者マイページではバスケットボール資格が表示されなくなり、バスケットボール資格に関する各種手続きができなくなります。但し、日本スポーツ協会のマイページには継続してログインが可能です。
住所やメールアドレス等の変更がある場合は、TeamJBAで手続きを行ってください。
※他競技資格を保有されている方は、これまでと同様に、日本スポーツ協会の登録手続き・登録料納付が必要となりますので、日本スポーツ協会および競技団体に登録・更新条件等をご確認いただき、手続きを行ってください。
- 登録・管理窓口はJBAに一本化いたしますが、これまで同様、日本バスケットボール協会(JBA)と日本スポーツ協会(旧：日体協)の協同認定資格であることは変更ございません。

【JBA公認コーチライセンスに関する最新情報について】

この度の登録・管理窓口の一本化に伴う変更点をはじめ、JBA公認コーチライセンスに関する最新情報はJBA公式ホームページの指導者ページに掲載しています。

また、近日中に、今回の登録・管理窓口の一本化の特設ページを開設する予定です。

<JBA公式HP指導者ページ> <http://www.japanbasketball.jp/coach>

※コーチライセンス概要、指導者養成講習会、コーチ登録、リフレッシュ研修、指導者向け情報コンテンツほか、都道府県バスケットボール協会の『受講資格 加入コード一覧』など掲載しています。

【本件に関する問い合わせ先】

公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA) 指導養成担当

電話番号：03-4415-2020 (※平日 9:30~17:30/土・日・祝日を除く)

(1) 登録・管理窓口の変更

2018年度以降、登録・管理窓口が全て「JBA」となり、資格有効期間は1年間、また、JBAまたは都道府県バスケットボール協会が主催するリフレッシュ研修でリフレッシュポイント(2ポイント)を取得することが資格更新条件となります。

<これまで> JBAと日本スポーツ協会(旧：日本体育協会)の両方に登録手続きが必要

	JBA 公認コーチライセンス 【A級/B級/C級コーチ】	日本スポーツ協会指導者資格 【上級コーチ/コーチ/指導員・上級指導員】
登録・管理窓口	公益財団法人日本バスケットボール協会	公益財団法人日本スポーツ協会
資格有効期間	1年間(4/1～翌年3/31)	4年間(4/1もしくは10/1～4年間)
登録料	A級 6,000円/年 ※※	上級コーチ 10,000円/4年
	B級 5,000円/年 ※※	コーチ 10,000円/4年
	C級 4,000円/年 ※※	指導員・上級指導員 10,000円/4年
	※※各級の登録料から、日本スポーツ協会の登録料(年額2,500円)を差し引いた金額をJBAに納める。	
登録方法	TeamJBA(会員登録管理システム)	日本スポーツ協会指導者マイページ
登録・更新時期	年1回(3月中旬～5月末)	年2回(4月/10月)
資格更新条件	リフレッシュポイント：2ポイント取得 ※有効期限は4年間	義務研修を受講(更新の半年前まで) ※4年に1回
登録証	JBA登録証を発行(年1回)	日本スポーツ協会登録証を発行(4年に1回)

<2018年度～> JBAへの登録手続き

	JBA 公認コーチライセンス 【A級/B級/C級コーチ】	日本スポーツ協会指導者資格 【上級コーチ/コーチ/指導員・上級指導員】
登録・管理窓口	公益財団法人日本バスケットボール協会	
資格有効期間	1年間(4月1日～翌年3月31日)	
登録料	●2018～2021年度(移行措置)	●2022年度以降
	A級コーチ 3,500円/年 ※※	A級コーチ 6,000円/年
	B級コーチ 2,500円/年 ※※	B級コーチ 5,000円/年
	C級コーチ 1,500円/年 ※※	C級コーチ 4,000円/年
<p>※※2018年度から3年間は移行措置として、JBA登録料から日本スポーツ協会の登録料(年額2,500円)を差し引いた金額をJBAに納めるものとする。</p> <p>※※他競技資格を保有している者は、JBA登録料とは別途、日本スポーツ協会に基本登録料(10,000円/4年)の納付が必要となります。</p>		
登録方法	TeamJBA(会員登録管理システム)	
登録・更新時期	年1回(3月中旬～5月末) ※2018年度に限り5/9～6/30	
資格更新条件	リフレッシュポイント：2ポイント取得 ※有効期限は4年間	
登録証	JBA登録証のみ発行(年1回)	

(2) JBA への登録必須化およびライセンス情報の適正化について

これまで、JBA 公認 A 級コーチ(日本スポーツ協会公認資格：バスケットボール上級コーチ)、JBA 公認 B 級コーチ(日本スポーツ協会公認資格：バスケットボールコーチ)、JBA 公認 C 級コーチ(日本スポーツ協会公認資格：バスケットボール指導員・上級指導員)の 3 資格については、日本バスケットボール協会(JBA)と日本スポーツ協会(旧：日本体育協会/2018 年 4 月名称変更)の協同認定資格であることから、本人による JBA と日本スポーツ協会の両方の登録手続きが必要となり、二重管理となっておりました。そのため、実際には一方の手続き漏れなどにより、ライセンス情報の不一致が一部見られました。

2018 年度以降、この度の登録・管理窓口一本化で JBA への登録を必須化し、ライセンス情報の適正化を行います。

- ◆現在、日本スポーツ協会バスケットボール指導者資格のみの登録者は、2018 年度以降、日本スポーツ協会での登録・更新手続きが出来なくなるため、JBA への登録が必須となります。

※2018 年 4 月～2021 年 3 月の 3 年間、移行措置を設けますが、2021 年度以降、JBA 未登録の場合は、現在有効な日本スポーツ協会のバスケットボール指導者資格は更新不可(失効)となりますので、ご注意ください。

- ◆JBA および日本スポーツ協会のライセンス情報を照合し、ライセンスが正しく登録されていない場合には JBA コーチライセンスの訂正(昇格、降格)をさせていただきます。

(例) 日本スポーツ協会指導員資格の登録が完了していないまま JBA 公認 C 級コーチで登録されているケースや、日本スポーツ協会指導員資格が有効期限切れとなっているが JBA 公認 C 級コーチで登録されているケースなど

(3) 資格失効者の資格復活について(再登録/特別再登録)

●コーチライセンスの復活(再登録)

現在、何らかの理由により指定の期間内に更新手続きが出来なかった場合やリフレッシュポイント未取得等で資格が失効になった場合、資格失効者の資格復活基準(JBA コーチ登録規程第 11 条)を満たしていれば、一度に限り、資格の復活「再登録」を認めています。

2018 年度以降、再登録の窓口は全て「JBA」へとなり、再登録期間や手続き方法が変更となります。

再登録の手続き方法等については、JBA 公式ホームページの指導者ページより、『2018 年度コーチライセンスの復活申請(再登録)ガイド』をご確認いただき、所定の再登録申請書にて手続きを行なってください。

●コーチライセンスの特別再登録

この度の登録・管理窓口の一本化に伴い、2018 年度から 3 年間のみの移行措置として、JBA が定める基準・条件を満たしていれば、一度に限り、資格の「特別再登録」を認めています。

特別再登録の手続き方法等については、JBA 公式ホームページの指導者ページより、『2018 年度コーチライセンスの特別再登録ガイド』をご確認いただき、所定の特別再登録申請書にて手続きを行なってください。

(4) JBA 公認 A 級・B 級コーチ養成講習会の開催について

これまで、JBA と日本スポーツ協会と共催で開催していた A 級・B 級コーチ養成講習会(共通科目・専門科目)は、2018 年度以降、全て「JBA」で実施いたします。

そのため、今後は大会時期等を配慮した養成講習会の設定と、複数回・複数会場での実施及び受講者枠の拡大を行います。

※2017 年度以前から受講中の方で、共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会が未修了の方は、引き続き、日本スポーツ協会が実施する講習会を受講してください。

(5) JBA 公認 D 級コーチから JBA 公認 C 級コーチへの昇格方法について

これまで実施していた日本スポーツ協会の共通科目免除・専門科目免除申請は 2018 年 2 月 28 日をもって受付を終了し、2018 年以降、JBA で「JBA 公認 C 級コーチ昇格申請」を受け付けます。

2018 年度以降は、JBA 公認 D 級コーチとスポーツリーダー認定証(*1)を取得後、JBA へ C 級コーチ昇格申請手続き(申請料納付を含む)を行わずに、JBA 公認 C 級コーチに昇格することはできませんのでご注意ください。

C 級コーチ昇格の手続き方法等については、JBA 公式ホームページの指導者ページより、『2018 年度 JBA 公認 C 級コーチ取得ガイド』をご確認いただき、昇格申請手続きを行なってください。

(* 1) スポーツ少年団「認定員」資格を取得、または大学や専門学校の免除適応コースで「共通科目Ⅰ修了証明書」をお持ちの場合、スポーツリーダー認定証の代わりとして申請することができます。

※2018 年度以降、日本スポーツ協会から「バスケットボール指導員」の認定証および登録番号の交付、登録証の発行はありません。

※2018 年度以降、都道府県体育協会および都道府県バスケットボール協会主催のバスケットボール指導員資格の講習会は開催されません。

以上